

豊橋市教育委員会定例会会議録

令和6年6月26日 開催

署名者

豊橋市教育委員会

山西正泰 教育長

渡辺嘉郎 委員

西島 豊 委員

豊橋市教育委員会

令和6年6月26日(水)午後3時00分、豊橋市教育委員会定例会を教育委員会室において開催し委員を参集す。

出席委員

山西正泰 教育長、内浦有美 委員、渡辺嘉郎 委員、
中島美奈子 委員、西島 豊 委員

説明のため出席した職員

豊橋市教育委員会事務局

石川和志 教育部長

鈴木大介 教育政策課長

鈴木秀典 学校教育課長

加藤友治 教育会館長

若子尚弘 保健給食課長

松井清和 生涯学習課長

岡田亘世 美術博物館長

吉川博章 科学教育センター長

坂本博一 自然史博物館長

坂口錦也 図書館長

議 事 日 程

5月定例会会議録の承認

1 議案

議案第25号 委員の解嘱について

2 報告事項

- (1) 令和6年度豊橋市教育、スポーツ、文化表彰について（非公開）
- (2) 令和6年6月市議会定例会における一般質問等について

3 定例会の日程等について

(教育長)

それでは、ただ今から、豊橋市教育委員会6月定例会を開催します。

最初に、会議録署名者の決定をしたいと思います。教育委員会会議規則第23条により、私から指名させていただきます。

今回は、渡辺委員と西島委員にお願いしたいと思いますが、ただ今の指名にご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

(教育長)

ご異議もありませんので、そのように決定いたしました。

それでは、議事日程に沿って進めてまいりたいと思います。

「5月定例会の会議録の承認」ですが、これについて何かご意見はございませんか。

(「特になし」の声あり)

(教育長)

特にご意見、ご質問もありませんので、この内容により公開して参ります。

それでは、「日程第1 議案」に移りたいと思います。

議案第25号「委員の解嘱について」を事務局から説明してください。

■教育政策課長、生涯学習課長、図書館長 説明

(教育長)

ただ今の説明についてご意見、ご質問などはございませんか。

特にないようですので、議案第25号は原案のとおり決定してよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり。)

(教育長)

ご異議ありませんので、議案第25号は原案のとおり決定いたしました。

それでは、「日程第2 報告事項」に移ります。

報告事項(1)は、豊橋市において今後、調整・検討を要する意思形成過程の案件であるため、豊橋市情報公開条例第6条第1項第6号の規定により、非公開として行いたいと思いますが、ご異議はございませんか。

(「異議なし」の声あり。)

(教育長)

ご異議もございませんので非公開で行います。

傍聴者の方は、恐れ入りますが退室してください。

それでは、報告事項(1)「令和6年度豊橋市教育、スポーツ、文化表彰について」を事務局から説明してください。

【非公開部分】

(教育長)

それでは、次に、報告事項(2)「令和6年6月市議会定例会における一般質問等について」を事務局から説明してください。

■教育政策課長 説明

(教育長)

ただ今の説明についてご意見、ご質問などはございませんか。

(渡辺委員)

梅田議員のSOG Iに関する現状と取り組みについて、「道しるべ」となる冊子を作成しているのですか。

(学校教育課長)

保健給食課とともに「包括的性教育の道しるべ」を現在作成しています。

(中島委員)

子どもたちの性的指向に対応していくことは重要だと思うので、幼保教育の時期から、命の大切さも含めて学べると良いと思いました。

教員資格が取得できる大学では、性的指向に係る授業等がカリキュラムに入っていると聞きますが、大学と教育現場とどのような連携をしていますか。

(教育長)

現状の大学の教育課程で、性的指向についてどのように扱っているかはわかりません。ただ、今後、学習指導要領に組み込まれる内容だと思いますので、その際に教員が理解できるよう「包括的性教育の道しるべ」で学ぶことができればよいと考えています。

(学校教育課長)

他自治体では、危機感を持っている現場の先生が独自に対応している事例もあります。性教育が低年齢のうちから自然に浸透していく仕組みづくりや受け入れる学校としての体制づくりをすることも必要だと思います。

(中島委員)

性知識のない子どもが親になったとき、親として子どもに教えられず、改善がなく循環してしまう恐れがあります。地域も学校も含めて対応していく必要があると思います。

(内浦委員)

図書館や学校図書室と連携しても良いと思います。学校現場だけでなく、周りでサポートすることが必要だと思います。

(教育長)

豊橋としてどういう子どもを育てていくかということを意識して取り組んでいきます。

(西島委員)

長坂議員の少子化・複式学級・学校統合について、議員の質問の意図や背景を教えてください。

(教育政策課長)

平成 25 年 3 月に教育委員会が「学校規模の適正化に関する基本方針」を作成してから約 10 年が経ち、少子化も進行し、状況が変わってきている中で、現状はどのように考えているかという趣旨の質問です。

(西島委員)

具体的な問題事例があったわけではなく、状況確認の質問ということですか。

(教育政策課長)

その通りです。

(中島委員)

鈴木智子議員の不登校の低年齢化の現状について、学校に行きたくない理由がはっきりしておらず、好きなこともないという子どもが多い印象があります。楽しいことがないから、学校にも行きたくないと感じると思うので、地域をあげての元気さが芽生えると良いと思っています。

(渡辺委員)

中島委員のおっしゃる通り、学校現場が悪いから不登校になっているわけではない子どももいると思います。でも不登校数が増えているのは由々しき問題です。教育を受ける権利もあるので教育委員会としてどうにかしないといけないとも思います。

(教育長)

豊橋市でも不登校の児童生徒が増えています。学校復帰を目指すという考えはやめて、社会的な自立を目指すためにどうするかという視点で、新たな施策を検討していきたいと思っています。

(渡辺委員)

教員数も足りないと感じています。多様な子どもたちに対応するためにも、さらなる検討が必要だと思いました。

(教育長)

ほかにご意見、ご質問はございませんか。

それでは、次に「日程第3 定例会の日程等について」です。事務局から説明をしてください。

■教育政策課長 説明

(教育長)

ただ今の説明についてご意見、ご質問はございませんか。

ないようでしたら、以上をもちまして、本日の予定を終了いたします。ありがとうございました。

午後 3 時 4 0 分 閉会

豊橋市教育委員会教育長

委 員

委 員